

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します



左から総社東と総社WINDSのメンバー

第7回総社市バレーボール交流大会（総社杯）を、昨年12月8日にきびアリーナで開催しました。

総社杯は、総社市スポーツ少年団に所属している総社WINDSと総社東が運営し、1年ごとに主催は交代しています。

今年度は、総社WINDSの主催で開催し、県内外から32チーム、約310人の小学生が集まり、熱戦を繰り広げました。

総社WINDSはAクラス、Bクラスとも予選リーグを1位で、総社東はAクラス予選リーグを2位で、決勝トーナメントに進出しましたが、3チームとも決

勝トーナメントでは初戦敗退でした。でもみんな、よくがんばりました！

Aクラス優勝は鴨方VC、Bクラス優勝は城南VCでした。両チームとも県内屈指の強豪チームです。

子どもたちが一生懸命スポーツに打ち込む姿はいいものだなと、大会運営を終え、あらためて思いました。

目指せ全日本！東京五輪！！
（総社市スポーツ少年団総社WINDSバレーボールスポーツ少年団育成会長 東元秀晃さん・真壁

神

在分館で市役所環境課による「一人一人の意識でごみは減る」をテーマにしたごみ減量出前講座が、昨年11月26日に開かれ、地区内の主婦40人が参加しました。

まず、総社市のごみ減量の現状と取り組みの説明がありました。10月には市民が努力した結果、ごみ袋の値下げが実施。ごみ量を減らせば、値下げする約束が達成されました。これか

らも、ごみを増やさないためにはどんな努力ができるのかを考えながら説明を聞きました。雑かみの資源化、マイバッグの利用などを呼び掛けようと思います。

ごみの分別・出し方では、今までの知識との差があり、活発な質疑応答が行われました。実物を示した具体的な回答がされ、参加者全員が納得できました。

出前講座が終わった後、参加者にアンケートをしてみました。結果は、「出前講座に参加して良かった」が92%、「説明は分かった」が92%。今後ともごみの減量に努力すると好評でした。

（神在地区ごみ減量化作戦協議会会長 川田順さん・下原



市職員によるごみ減量の出前講座

市民憲章

わたしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。

このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に
美しい環境をまもりましょう。
- 1 生涯学び
明るい家庭をぎざぎざしましょう。
- 1 たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましょう。

市の花・木・鳥

- ◎市の花/れんげ
- ◎市の木/もみぢ
- ◎市の鳥/タンチョウ

サンロード吉備路ランチバイキング無料券が当たる

広報クイズ

今月号を読んで、次のクイズにお答えください。

Q1 ゆるキャラグランプリに出場したチュッピーの順位は全国〇〇位

【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人にサンロード吉備路ランチバイキング無料ペアチケットを贈ります。

【応募期限】 平成26年1月31日(金)

【11月号の答え】 ゆるキャラ

【11月号の当選者】 宮本泰子さん(中央四丁目)、河合洋輔さん(久代)

[応募総数 22件]

■応募先 総社市役所企画課
〒719-1192 中央一丁目1番1号
✉kikaku@city.soja.okayama.jp

今月の表紙

SOJAイルミネーションコンテストで鮮やかに彩られた総社駅前広場。

編集後記

■暖冬で日にちの感覚がチグハグし、切羽詰まってくるものが多くなってきた。今年の抱負「何事も早めにする」。

■チュッピーがゆるキャラグランプリで全国67位！県内1位！！エントリーが約1600体だから本当にすごいと思う。投票ありがとうございました。

■堅実に物事を進めることも大事だが、大胆に行動することも時には必要。皆さんに広報紙を読んでもらうため今年はどうな手法で魅せようか……。

■毎日広報紙の編集や取材に追われ、あっという間に2014年に。今年もこの調子で過ぎるのかな。

新規高卒者等就職フェア×パート会社説明・就職面接会

総社での就労を後押し

市では、企業誘致を進め雇用の拡大を図るとともに、企業と求職者をつなぎ、就労支援にも力を入れています。企業が立地し雇用が増え、人が集まり、そしてさらに企業が進出してくるといった良い循環を目指します。

今年度も、高校生などを対象にした新規高卒者等就職フェアとパートタイム希望者のパート会社説明・就職面接会を開催。総社で働きたいと、多くの人が集まりました。



多くの人が訪れたパート会社説明・就職面接会

地

域社会を担っていく若者の就労支援と、市内企業の人材確保のため、高校生などを対象とした就職フェアを昨年11月12日、総合福祉センターで開催しました。

市内の製造業や福祉・医療関係、食料品関係などの企業21社が参加したフェアには、高校生など40人が参加。市内に就職を希望する高校生らは、将来の夢や進路選択、職業選択につながるPRし、企業からの事業説明を真剣に聞いていま



新規高卒者等就職フェアで真剣にやり取りをする高校生ら

た。企業側は、若くやる気のある優秀な人材の獲得にと、企業の特徴や将来性をアピールしていただきました。

社。参加者は希望の職種や勤務条件に合う求人はないかと、企業の担当者の説明を積極的に聞いて回っていました。

パートタイム求職者の会社説明・就職面接会は11月28日、総合福祉センターで開催。市内外から192人が参加しました。

企業は、食料品関係や運送業など、多くの求人を用意している市内の企業計8

総社市は企業立地が進み雇用数も増えています。今後も企業誘致で雇用を創出するとともに、企業の求人と求職者とを結びつけ、雇用につながる支援を続けていきます。